

「地域の文化財建造物を判定できる専門家」(以下、地域文化財専門家)を育成するため、文化庁が作成した『文化財建造物保存活用研修教本(案)』を元に、文化財建造物の保存活用、管理に関わる知識やノウハウを学ぶ研修を実施します。

併せて一般の方を対象に「地域文化財サポーター」養成講座を実施します。

2019



地域文化財専門家は、次の役割を担います。

- 1) 地域の文化財建造物の状況を常に把握する
- 2) 文化財建造物の価値を理解し、活用や維持保全・管理に関して適切な助言・指導する
- 3) 地震等災害時に、被災した文化財建造物を調査し、修復・改修等に関して適切な助言・指導する



知識を深めよう!

6/22 7/27 8/24
9/28 10/19 11/16 12/14

地域文化財専門家を育成する研修

(CPD対象研修)

地域文化財サポーター養成講座



文化財建造物とは

指定や登録文化財を含み、ある時代の技術や意匠、歴史、地方的特色などを物語る有形の所産としての建造物や工作物であり、歴史的な建造物全般をさします。

楽しみながら学ぼう!

平成 20 年度から実施している「地域文化財専門家」育成研修の修了生が 151 名になりました。今年度も地域の歴史的建造物を判定できる専門家の養成講座を募集します。この研修を受けて、専門家として文化財建造物を保全・修繕・活用等の知識・技術を身につけましょう。



あなたのまちの宝物を見つけ、磨き、育て、活かすことを学ぶ講座です。
正直言って、おもしろいです!

回・月	講義の内容	実地研修の内容
第1回 6月	文化財建造物の意義	宿題：研修生が住む身近な地域の「歴史的建造物」を3件~10件程度発見
第2回 7月	文化財建造物の保存	発表：見つけてきた歴史的建造物を発表・・・総覧する
第3回 8月	文化財建造物の活用	グループ分け：自ら見つけてきた物から、詳細調査1件の候補を2,3挙げる
8月~11月		実地研修：グループ独自で詳細調査を実施
第4回 9月	現場研修	<一乗寺修理工事>静岡市清水区庵原町
第5回 10月	文化財建造物の修復	中間発表：詳細調査の状況を中間発表
第6回 11月	まちづくりへの活用	詳細調査物件について、過去・現在・未来のうち「未来」について提案等発表
第7回 12月	保存・活用と展開	最終発表
12月~1月		報告書のための原稿まとめ

身近な地域から発見!

主催：公益社団法人静岡県建築士会 景観整備機構

協力：静岡県教育委員会

研鑽!